

RefWorks から EndNoteBasic への移行方法

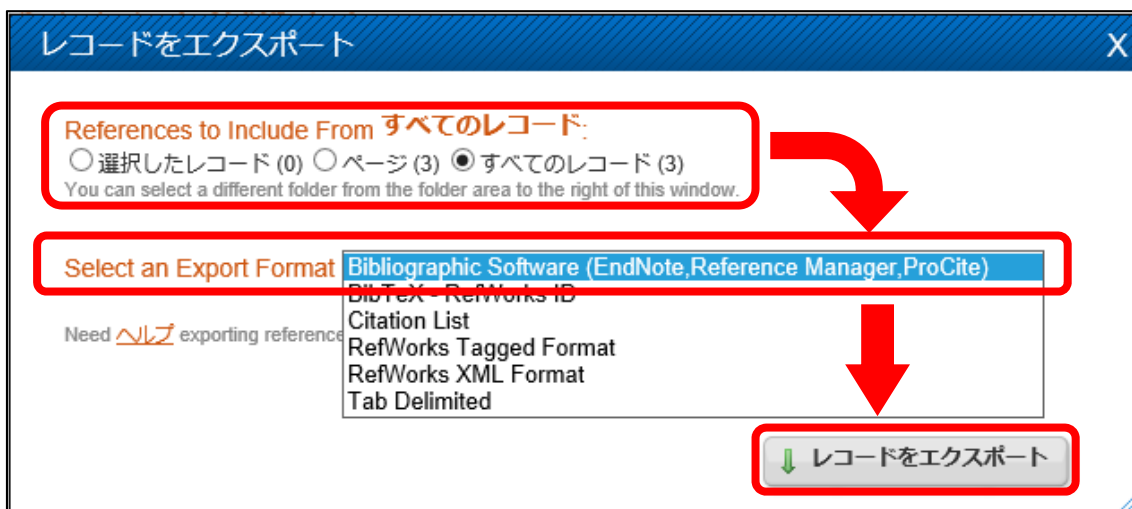
① RefWorks で移行データを抽出

a. RefWorks にログイン後、メニューの「レコード」から「エクスポート」を選択。



b. 移行データの範囲と移行ファイルのフォーマットを選択する。

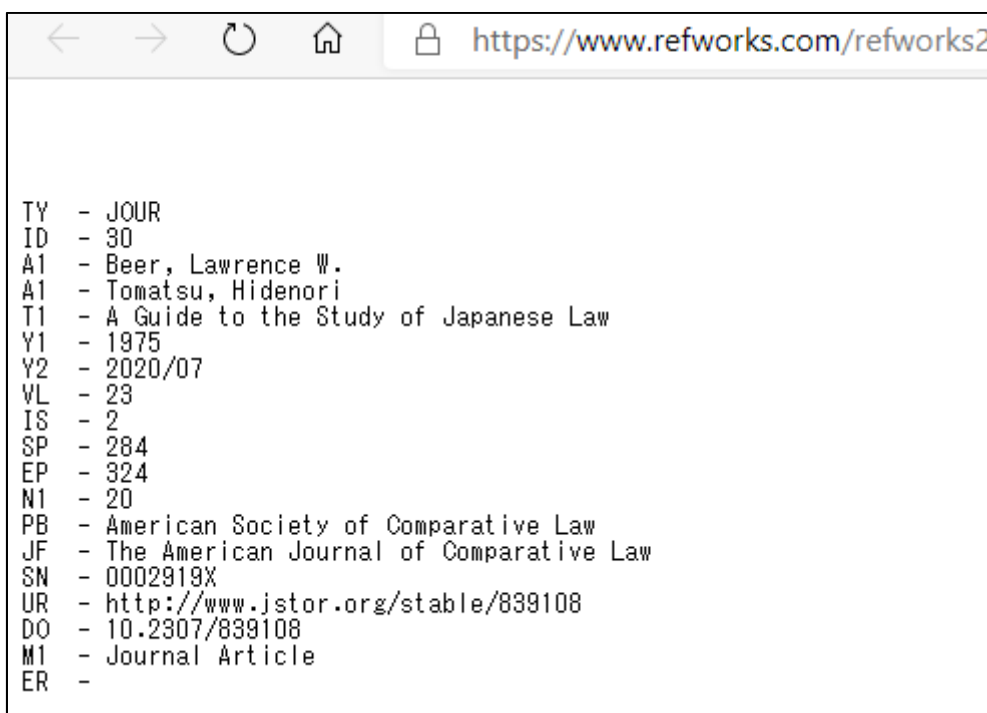
「References to Include From すべてのレコード」は「すべてのレコード」を選択、「Select an Export Format」は「Bibliographic Software (Endnote, ReferenceManager, Procite)」を選択。最後に「レコードをエクスポート」をクリックする。



c. 処理中は"RefWorks"画面右下に以下の表示が現れる。



d. 処理終了後、新たなタブが開き以下の形式のデータが表示される。「ファイル」から「名前を付けて保存」(Internet Explorer)、または右クリックで「名前を付けて保存」(Edge、chrome) をクリックし、デスクトップ上にテキスト形式 (.txt) で保存する。



【参考】 Edge の例 (右クリックで「名前を付けて保存」)



【参考】 Internet Explorer の例（メニューバーの「ファイル」→「名前を付けて保存」）



【参考】 以下のような表示（画面例は Internet Explorer）が出た場合は「ポップアップブロック」機能が有効になっている。「ポップアップブロック」を解除して、再度 a からの作業をおこなう。

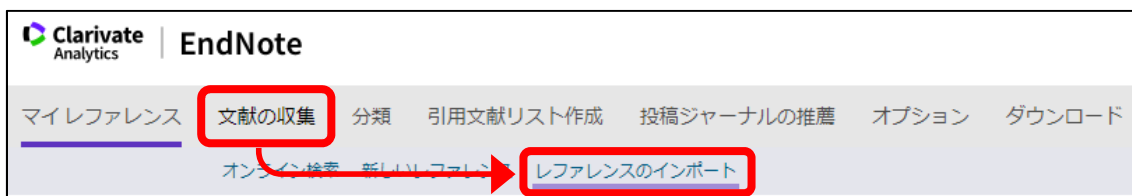


※主要ブラウザの「ポップアップブロック」設定方法

- Microsoft Edge :
<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4026392/microsoft-edge-block-pop-ups>
- Firefox :
<https://support.mozilla.org/ja/kb/pop-blocker-settings-exceptions-troubleshooting>
- Google Chrome : <https://support.google.com/chrome/answer/95472>
- Safari : <https://support.apple.com/ja-jp/guide/safari/ibrwe2159f50/mac>

②EndNoteBasic への取り込み

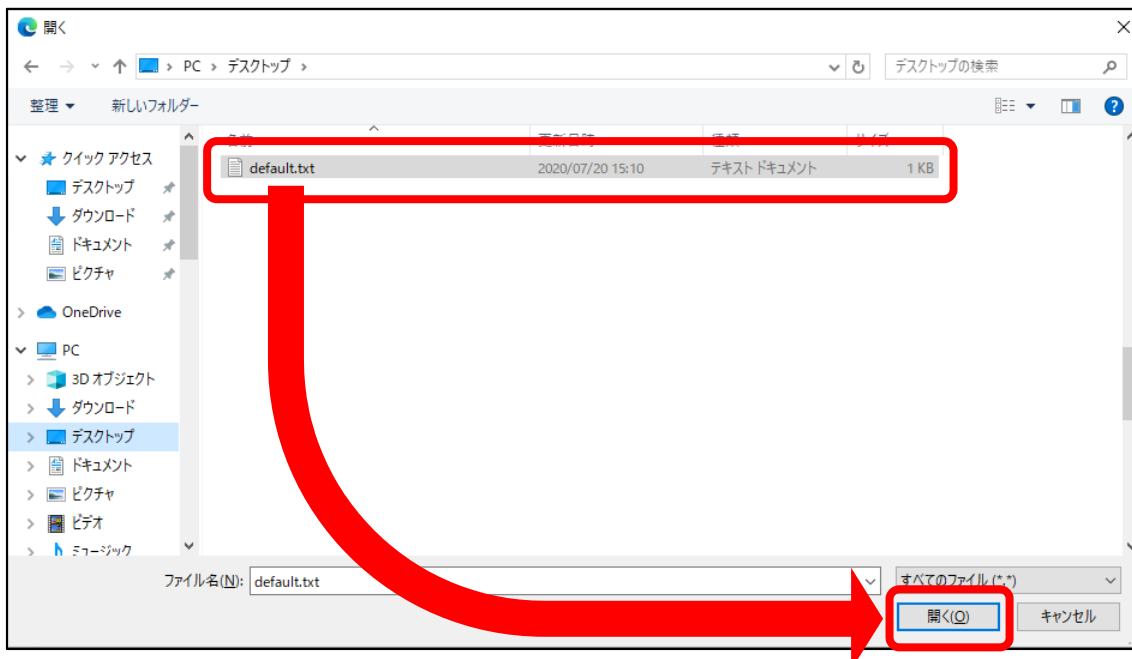
a. EndNoteBasic へのログイン後、「文献の収集」を開き「レファレンスのインポート」をクリック。



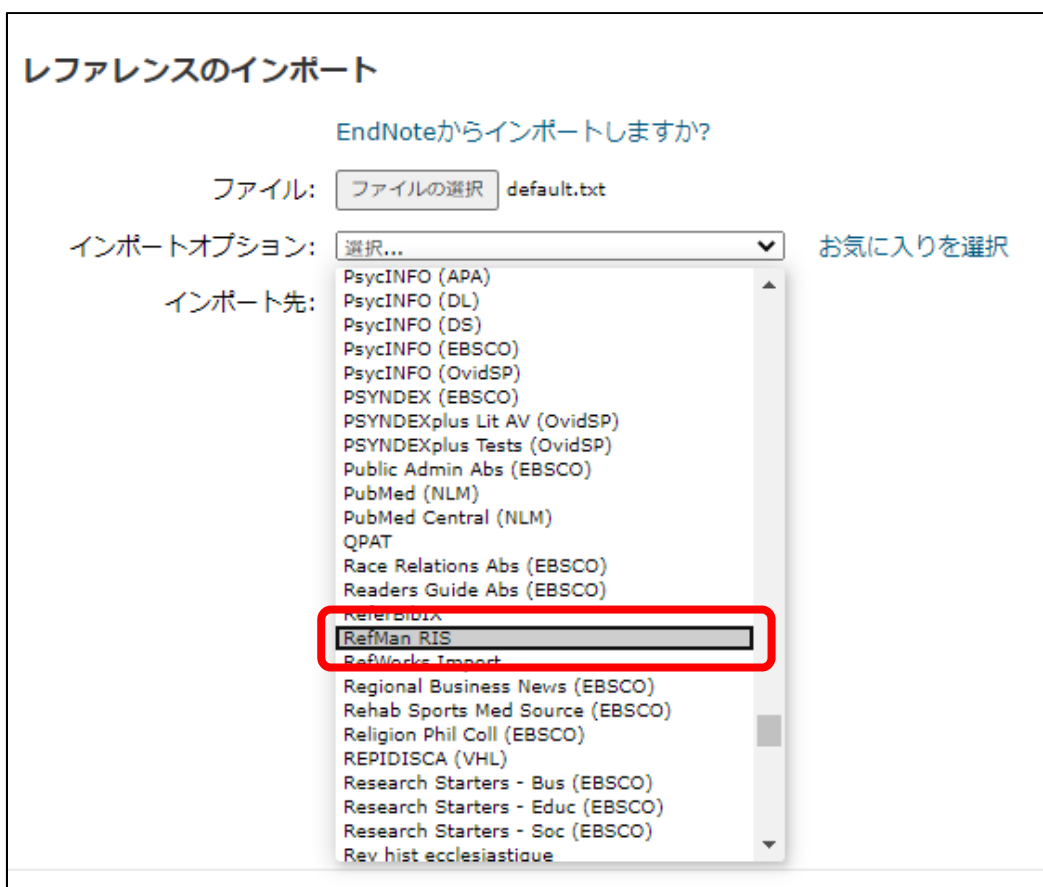
b. 取り込みファイルを指定する画面が表示される。g 「ファイルの選択」をクリック。



c. インポート元ファイルを指定する画面が表示される。①d. で保存したファイルを指定し最後に「開く」をクリック。



d. インポートオプションを指定する。プルダウンから"RefMan RIS"を指定。



e. 「インポート先」を選択し、最後に「インポート」をクリック。

インポート先には、EndNoteBasic 上の既存のフォルダのほか、新しいフォルダ（「新

しいグループ)を指定することも可能です。

レファレンスのインポート

EndNoteからインポートしますか?

ファイル: default.txt

インポートオプション:

インポート先:

f. 成功すると「X件のレファレンスを・・・にインポートしました」と表示される。

レファレンスのインポート

3件のレファレンスを [未整理] にインポートしました。

EndNoteからインポートしますか?

ファイル: ファイルが選択されていません

インポートオプション:

インポート先: